

UNI\_05

制作団体名	公益財団法人せたがや文化財団
公演団体名	世田谷パブリックシアター

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇, その他( )
【演劇】	児童劇, <input checked="" type="checkbox"/> 演劇, ミュージカル, ノンバーバルその他( )
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊, その他( )
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸, その他( )
【美術】	洋画, 日本画, 版画, 彫刻, 書, 写真, その他( )
【メディア芸術】	映像, メディアアート等, その他( )

取り組み (該当する取り組みに○を付してください。)

該当	取り組み
<input type="checkbox"/>	①障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

高次脳機能障害
---------

応募する区分 (該当する区分に○を付してください。)

該当	区分
<input type="checkbox"/>	《D 区分》公演をメインプログラムとする企画
<input type="checkbox"/>	《E 区分》ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間等

(別添) カレンダーを御参照ください。

実施可能地域(実施可能な地域又は都道府県名の前に○を付してください。)

地域	都道府県
限定なし	※障害当事者が飛行機に搭乗できず、飛行機移動が不可なため、車椅子が乗車できる電車・駅での電車移動が可能なエリアでのみ、実施が可能です。(一部を車移動に代替できる場合はその限りではありません。)
<input type="checkbox"/> 北海道	北海道
<input type="checkbox"/> 東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島
<input type="checkbox"/> 南関東	埼玉, 千葉, 東京, 神奈川
<input type="checkbox"/> 北関東・甲信	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
<input type="checkbox"/> 北陸	新潟, 富山, 石川, 福井
<input type="checkbox"/> 東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
<input type="checkbox"/> 近畿	滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山
<input type="checkbox"/> 中国	鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口
<input type="checkbox"/> 四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
九州	<input type="checkbox"/> 福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄

## 団体の概要

### 【制作団体について】

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんせたがやぶんかざいだん ----- 公益財団法人せたがや文化財団		
代表者職・氏名	公益財団法人せたがや文化財団理事長 青柳正規		
制作団体所在地	〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー5階		
制作団体 設立年月	1997年 4月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	高萩宏(世田谷文化生活情報センター館長) 酒井忠康(世田谷美術館館長) 亀山郁夫(世田谷文学館館長) 松下洋章(公益財団法人せたがや文化財団事務局長)	特になし	
事務体制の担当	専任 ・ <input type="checkbox"/> 他の業務と兼任	Web サイト等 URL	<a href="https://www.setagaya-bunka.jp/about/">https://www.setagaya-bunka.jp/about/</a>
本事業担当者	恵志美奈子(劇場部学芸)	本件連絡先	電話番号 03-5432-1526 メールアドレス m-eshi@setagaya-ac.net

経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	黛 和晃
-------------------	---	--------	------

**【公演団体について】**

ふりがな 公演団体名	せたがやぱぶりっくシアター ----- 世田谷パブリックシアター
代表者職・氏名	世田谷パブリックシアター芸術監督 白井晃
Web サイト等 URL	<a href="https://setagaya-pt.jp/">https://setagaya-pt.jp/</a>

<p>特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績</p>	<p><b>【主催事業】</b>  1994年度より世田谷区内小中学校に訪問する演劇ワークショップ事業「かなりゴキゲンなワークショップ巡回」を立ち上げ、特別支援学級や不登校支援学級を訪問している。直近3年間の特別支援学級等への実績は以下の通りである。</p> <p><u>2021年度</u>  笹原小学校「目の教室」:2021年6月2日、21日、22日、25日  烏山小学校「つくし学級1年」:(特別支援級の児童が通常級に合流の形で3回 x2クラス)  ① 2022年2月16日、24日、3月1日  ② 2022年2月17日、22日、3月1日  烏山小学校「つくし学級2年」:(特別支援級の児童が通常級に合流の形で3回 x3クラス)  ① 2022年1月27日、2月14日、3月15日  ② 2022年1月26日、2月18日、3月17日  ③ 2022年1月26日、2月14日、3月17日  ほっとスクール城山:2021年11月25日、2022年1月28日、2月25日</p> <p><u>2020年度</u>  ほっとスクール城山:2020年11月4日、25日、12月16日</p> <p><u>2019年度</u>  笹原小学校「目の教室」:2019年6月5日、25日、27日、28日、7月3日  祖師谷小学校「ポプラ学級1年」:2月7日、14日  ほっとスクール城山:2019年7月5日、10月15日、12月11日、18日</p> <p><b>【劇場提携公演】</b>  東京都立青鳥特別支援学校(世田谷区池尻)の「表現活動部」の卒業生を中心に2002年に設立された劇団、SAC ミュージカル(<a href="http://sac-musical.com/">http://sac-musical.com/</a>)と提携し、隔年で公演を実施している。稽古の際には劇場稽古場を貸し出すとともに、技術面でも劇場技術部が手厚い支援をおこなっている。直近3回の内容は以下のとおり。</p> <p>SAC ミュージカル 『怒羅吸羅』  上演日:2021年10月9日～10日(全4回)  会場:シアタートラム  主催:SAC ミュージカル  脚本・構成・演出・振付:渡部朱美</p> <p>SAC ミュージカル 『ブンナよ、木からおりてこい』  上演日:2019年9月7日～9日(全3回)  会場:シアタートラム  主催:SAC ミュージカル  脚本・構成・演出・振付:渡部朱美</p> <p>SAC ミュージカル 『クラウディア!』  上演日:2019年9月7日～9日(全3回)  会場:シアタートラム  主催:SAC ミュージカル  脚本・構成・演出・振付:渡部朱美</p>
---	---

令和4年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」 出演希望調書 No.2

＜D 区分＞公演をメインプログラムとする企画用

【制作団体名 世田谷パブリックシアター】

企画名	障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト	
主な対象学年	小学4年生～6年生、中学生	
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安	ワークショップ	40人
	本公演	40人
企画の動画等の資料	URL	PW

公演について

主な演目	作品① 「ともにゃの部屋～黒田真史さん編～」 作品② 「ともにゃの部屋～中川陽子さん編～」 脚本・演出:大道朋奈 ※学校側、アーティスト側のスケジュールや学校の希望を調整の上、どちらの作品を上演するかを決定します。		
原作／作曲 脚本 演出／振付等			
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>「ともにゃの部屋」は、障害当事者が語るライフストーリーをもとに、脚本・演出担当の大道朋奈氏や障害当事者たちが集団創作した演劇作品です。障害当事者の歩んできた人生を、時におもしろく、時にシリアスにまとめあげました。大道氏演じる「ともにゃ」がホスト役となり、障害当事者が表現者の一人として、自らの人生を伝えていきます。障害を持つようになったきっかけ、今現在障害とともにどのように生活しているのかなど、子どもたちにとって距離を感じてしまいがちな「障害」に対して、理解を深め、どのように向き合うべきかを考えるきっかけを作る作品です。公演と同時にワークショップも実施します。【公演時間(40分)+ワークショップ(45分) 授業2時限分を活用】</p> <p>① 「黒田真史さん編」 現在40歳の黒田さんは、18歳の時に、友人の運転する車に乗車中、脳が飛び出すほどの大きな交通事故に合いました。高次脳機能障害となり、発語や移動もままならなくなり、失意のどん底にいましたが、リハビリを重ねて、食べること、一人で行くこと、タブレットを使いながら意思を伝えることなどを、一つずつ自分らしく暮らしていくために実現してきました。今では、一人でスーパーに行って買い物する方法も考えて実践したりもしながら、自分のできる形で社会とコミュニケーションを取りながら暮らしています。</p> <p>② 「中川陽子さん編」 中川さんは、仕事にも恋愛にも積極的な、いわゆる”キャリアウーマン”として人生を歩んできました。しかし、そんなある日、くも膜下出血を患い、歩くことができない、左半身に麻痺を抱えるという後遺症を抱え、高次脳機能障害となります。しかし、持ち前のバイタリティを発揮し、周りの人たちを巻き込みながら、イタリア旅行に行ったりと、さまざまなことにチャレンジし、自己実現してきました。そして現在は、障害者になる以前から得意としてきたイラストレーターとして活躍しています。</p>		
公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	各作品共に 出演者:5人(うち障害を持ったアーティスト1人) 舞台監督:1人		

公演に当たり 必要な会場条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台の設置場所 ( <input type="checkbox"/> 教室 ・ <input type="checkbox"/> 体育館 )</li> <li>・舞台に必要な広さ 教室よりも少し広い部屋(ランチルームなど)があればそちらを希望。</li> <li>・電源容量(主幹ブレーカー容量)——A</li> <li>・暗転の要否( 要 ・ <input type="checkbox"/> 不要)</li> <li>・その他</li> </ul>					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の 目安	前日仕込み( 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 ) 会場設営の所要時間( 1 時間程度 )					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9 時	9 時～10 時	10 時～11 時	0 分	11 時～12 時	12 時
派遣について	移動方法の制約等	アーティスト(車いす)の移動方法については、会場ごと検討する。				
	運搬規模	普通車 1 台程度				

### ワークショップについて

ワークショップ	(内容) 「ともにやの部屋」の上演後、体を動かしたり、感想を話したり、作品にまつわるキーワードについて小グループでディスカッションをしたりします。また、障害を持つアーティストと直接コミュニケーションをとる時間を設け、フラットな関係性の中で障害理解を促すようなワークを行います。(所要時間 45 分)
	(体制) ワークショップファシリテーター:2 人(内障害を持つアーティスト 1 人) 制作者:1 人
	(目的とする効果) 作品鑑賞後、子どもたち一人ひとりが感じたり、考えたりしたことを、他者と共有し、障害への理解をより深めることを目的とします。また、上演作品に出演している障害当事者と直接コミュニケーションを取ることで、子どもたちが障害をより身近なものとしてとらえられるようになることを目指します。

### 企画全体について

企画のねらい	本作のテーマを担う存在であり、出演者でもある障害当事者は、後天的に生じた障害、高次脳機能障害を持っています。どのような経緯で障害を持つに至ったのか、そして障害とどのように向き合いながらこれまでの人生を歩んできたのかを子どもたちに知ってもらい、子どもたちが障害とは何かを理解すると同時に、障害者である前に一人の人として出会い、向き合うことの大切さを学ぶことをねらいとします。また、演劇という形式で提示することによって、子どもたちが身近なテーマとして受けとめやすくなることを目指します。
特別支援学校等での実施における工夫等	作品そのものは、非常にシンプルでわかりやすく、音楽や動きも多く取り入れているので、障害児にとっても受け入れやすいものとなっています。ワークショップについては、学校教員にもワークに加わってもらったり、ファシリテーターを増やしたりすることで、より丁寧なコミュニケーションをとれるように工夫をこらして実施します。

<p>取り組み②で応募する場合、特に重点的に課題解決に取り組んできた課題(障がい)</p>	
<p>協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等</p>	<p>○協力機関における専門員 川邊 循／ケアセンターふらっと(社会福祉法人世田谷ボランティア協会) 施設では、黒田さん、中川さんの支援員として勤務。当プロジェクトのコーディネートの役割を担っています。</p> <p>○団体内における専門員 中村 麻美／世田谷パブリックシアター(公益財団法人せたがや文化財団) 前職で横浜市福祉作業所の支援員として勤務。障害福祉と演劇両方の専門性を持っています。</p>

令和4年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」申請  
世田谷パブリックシアター  
障害のあるアーティストが自らの人生を伝える演劇プロジェクト

『ともにゃの部屋～黒田真史さん編』 2021年9月5日上演



『ともにゃの部屋～中川陽子さん編』 2022年4月23日上演



【令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書①】

ID	UNI_05	分野 (大項目)	演劇	分野 (中項目)	演劇	区分	D
公演団体名	世田谷パブリックシアター			制作団体名	公益財団法人せたがや文化財団		

① 会場条件等についての確認

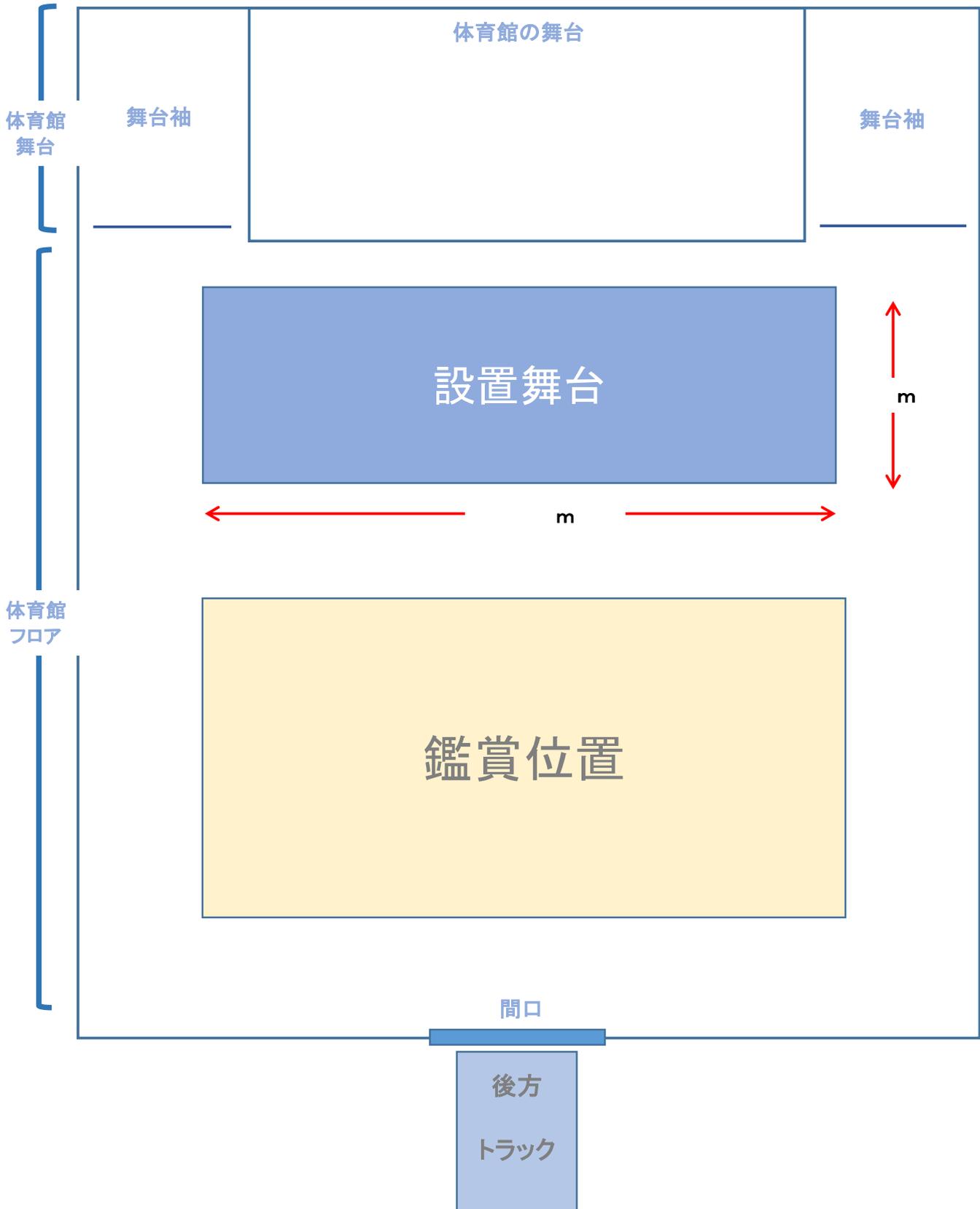
項目	必要条件等						応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件	特になし			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *		乗用車	1台	バン	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		バンは、車椅子出演者の移動車両です。				/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ						可	
	搬入車両の横づけの要否 *		不要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		問わない				可	
	搬入経路の最低条件						可	
	理由						/	
	設置階の制限 *		問わない,2階以上不可,エレベーターの設置等が				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅		高さ		—	
WSIについて	参加可能人数	40人程度				可		
	学年の指定の有無 *	あり	指定学年 *	小学校中・高学年	中学生	可		
	所要時間の目安 単位:分	45分程度				可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
	鑑賞可能人数		40人程度				可	
	舞台設置場所 *		フロア				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅		奥行	高さ	—	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		不要				—
		舞台袖スペースの条件 *						—
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要		理由			—
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		不要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		—
		ピアノの事前調律 *		不要				—
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
公演に必要な電源容量		※主幹電源の必要容量				—		
その他特記事項						応相談		
教室よりも少し広い部屋(ランチルームあんど)があればそちらを希望。						可		

	車椅子使用の出演者がアクセスできる部屋である必要がある。(エレベーター利用が	
	できる2階以上か、1階)	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	0	高さ	0
搬入車両の横づけの可否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。





UNI\_05

D

## 世田谷パブリックシアター

10月3日	月	
10月4日	火	○
10月5日	水	
10月6日	木	○
10月7日	金	
10月8日	土	
10月9日	日	
10月10日	月	
10月11日	火	○
10月12日	水	
10月13日	木	
10月14日	金	
10月15日	土	
10月16日	日	
10月17日	月	
10月18日	火	○
10月19日	水	
10月20日	木	
10月21日	金	
10月22日	土	
10月23日	日	
10月24日	月	
10月25日	火	○
10月26日	水	
10月27日	木	
10月28日	金	
10月29日	土	
10月30日	日	
10月31日	月	

前日仕込みの有無

なし

11月1日	火	○
11月2日	水	
11月3日	木	
11月4日	金	
11月5日	土	
11月6日	日	
11月7日	月	
11月8日	火	○
11月9日	水	
11月10日	木	○
11月11日	金	
11月12日	土	
11月13日	日	
11月14日	月	
11月15日	火	○
11月16日	水	
11月17日	木	○
11月18日	金	
11月19日	土	
11月20日	日	
11月21日	月	
11月22日	火	○
11月23日	水	
11月24日	木	○
11月25日	金	
11月26日	土	
11月27日	日	
11月28日	月	
11月29日	火	○
11月30日	水	

12月1日	木	○
12月2日	金	
12月3日	土	
12月4日	日	
12月5日	月	
12月6日	火	○
12月7日	水	
12月8日	木	○
12月9日	金	
12月10日	土	
12月11日	日	
12月12日	月	
12月13日	火	○
12月14日	水	
12月15日	木	○
12月16日	金	
12月17日	土	
12月18日	日	
12月19日	月	
12月20日	火	○
12月21日	水	
12月22日	木	○
12月23日	金	
12月24日	土	
12月25日	日	
12月26日	月	
12月27日	火	
12月28日	水	
12月29日	木	
12月30日	金	
12月31日	土	

1月1日	日	
1月2日	月	
1月3日	火	
1月4日	水	
1月5日	木	
1月6日	金	
1月7日	土	
1月8日	日	
1月9日	月	
1月10日	火	○
1月11日	水	
1月12日	木	○
1月13日	金	
1月14日	土	
1月15日	日	
1月16日	月	
1月17日	火	○
1月18日	水	
1月19日	木	○
1月20日	金	
1月21日	土	
1月22日	日	
1月23日	月	
1月24日	火	○
1月25日	水	
1月26日	木	○
1月27日	金	
1月28日	土	
1月29日	日	
1月30日	月	
1月31日	火	○

2月1日	水	
2月2日	木	○
2月3日	金	
2月4日	土	
2月5日	日	
2月6日	月	
2月7日	火	○
2月8日	水	
2月9日	木	○
2月10日	金	
2月11日	土	
2月12日	日	
2月13日	月	
2月14日	火	○
2月15日	水	
2月16日	木	○
2月17日	金	
2月18日	土	
2月19日	日	
2月20日	月	
2月21日	火	○
2月22日	水	
2月23日	木	○
2月24日	金	
2月25日	土	
2月26日	日	
2月27日	月	
2月28日	火	○